

株式会社DNPビジネスパートナーズ



事業概要 : 発送/受領物対応・事務・調理/販売補助・清掃
従業員数 : 115名（2025年8月現在）
講座実施部署 : 事業開発部
全社障害者雇用数 : 77名（身体障がい者21名・知的障がい者17名・精神障がい者22名・発達障がい者17名）

開催日	令和7年8月21日	受講人数	対面 26名 オンライン 5名
------------	-----------	-------------	--------------------

■ 講座内容

- ① 日報、面談からみるメンタル面の探り方
- ② 合理的配慮と適切なコミュニケーションとは
- ③ 業務切り出しのポイント

■ テキスト



きっかけ

勤怠の不安定な社員がいるため、日報・面談を見直して勤怠の安定化を図りたい。また、障がいのある社員への対応が指導員により異なる面があるため、合理的配慮とコミュニケーションの取り方の基本的な対応を学びたく、受講を申し込みました。

感想

同じ職場のメンバーと同じ条件で講義を受ける事で、障がいのある社員に対する指導のポイントが統一できて良かったです（業務課 指導員）。合理的配慮の判断のポイントについて、参考になりました（総務課 指導員）。

これから

事業領域をさらに広げ、幅広く障がい者雇用を進めていきたい。今後の課題として、障がいのある社員の高齢化問題が出てくるので、フィジカル面でのジョブチェンジをどう進めるかを考えたい（総務課 指導員）。障がいのある社員の考えををまず受け止めてから、適切なコミュニケーションを取っていきます（内部統制室 社員）。